

令和8年 死亡災害の概要

令和8年1月31日(暫定値)

静岡労働局

第1表 月別発生状況

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
6年	1	2	4	1	1		1	2	2	2	3	6	25
7年	3	1	4	1	1	2	2		2		1		17
8年	4												4

第2表 業種別発生状況

年	製造業	建設業	運輸業	農林	商業	その他	合計
6年	10	6	1	3		5	25
		1					1
7年	8	6	1	1		1	17
	1						1
8年	1	1				2	4

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第3表 署別発生状況

年	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	合計
6年	4	4	2	2	5	2	6	25
						1		1
7年	4	3	1	2	1	1	5	17
							1	1
8年			1	2	1			4

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第4表 事故の型別発生状況

事故の型	6年	(構成比)	7年	(構成比)	8年	(構成比)
交通事故(道交法適用)	1	4.0%	1	5.9%		
墜落・転落	6	24.0%	7	41.2%		
はさまれ・巻き込まれ	8	32.0%	4	23.5%	3	75.0%
崩壊・倒壊	1	4.0%	2	11.8%	1	25.0%
激突され	3	12.0%				
飛来・落下	2	8.0%	1	5.9%		
有害物等との接触	1	4.0%				
感電						
破裂						
転倒	1	4.0%				
激突						
交通事故(上記以外)	1	4.0%				
切れ・こすれ						
高温物との接触			2	11.8%		
火災						
爆発						
その他	1	4.0%				

注: 人数(構成比)は、6年、7年は確定値、8年は8年1月末現在